

看護職の報酬引き上げと男女賃金格差の是正を そしてウェルビライフへ



参議院議員
たかがい 恵美子

豊穣の秋、国会は新内閣のもと、国民の健康と安寧を図る政策の充実に向け新たな一歩を踏み出しています。
岸田文雄総理大臣は年内に大規模補正を組むとした上で、10月31日に総選挙を行う意思を表明しました。また、

自民党総裁選の折から、必ず看護師等の公的賃金を引き上げると明言なさっています。会員の皆様ご承知のとおり、私はこれまで幾度となく看護職の報酬を技術に見合う水準へ引き上げるべきと主張してきました。



新型コロナウイルス対策本部にて連日議論



I-MATプロジェクトチームで緊急提言をとりまとめ



自民党総裁選挙にて

厚生労働省に勤務していた頃から参議院に在籍した12年ほどの歳月を通じて、様々な批判の声や嘲笑の視線を浴びながらも終始一貫して態度を崩さず、その実現のために必死で活動を続けています。
今年1月の予算委員会テレビ入り質疑では、看護職の功績と労務内容に比べて低い実態を政府統計の指標で示しし、政策課題として積極的に、男女間賃金格差の是正に取り組むことが必要だと強調しました。

故あって今、積年の努力が成果をなす機運を迎え、感無量です。全身全霊で駆け抜けた大切な刻、苦難の道をとりに歩み、今日まで辛抱強くお支えくださった皆々様に改めて、心から感謝を申し上げます。皆様の輝く前途を願い、明鏡止水の境地で最後まで精一杯、務めを果たす覚悟です。
最小限の人事異動で衆院選へ
高市早苗政調会長の下、引き続き副会長を務めさせていただきます。これ

までの政治活動において、私はとくに厚生労働、文部科学、女性政策、災害対応の政策立案に深く関わってきました。総選挙の公約には、先に公表した「こどもまんなか」社会の実現、感染症有事の対応を実効的に行う枠組みの整備、女性の経済的自立と健康サポート、困難を抱える女性への包括的支援が盛り込まれました。
新型コロナウイルス感染症対策本部では副本部長として、引き続き対策にあたります。かねて構想を進めてきた

感染制御専門人材の訓練・登録支援システム(CATS & IMAT)については、省庁横断で法制度体系を整えるべく、政府における協議を始めていただく運びとなりました。感染症有事の対応が現場丸投げで、過重な負担を押しつけるようなものであってはならないと思います。司令塔機能の整備と同時に、有事対応能力を備えた精鋭を平時から訓練する仕組みづくりに取り組みます。来る総選挙では、会員の皆様の心をひらいていただくこととなります。思いつきやその場凌ぎの誤魔化しに翻弄されることなく、仲間や後輩たちの未来のために、看護政策を実現させてまいります。

人と地球に優しい政治を求めて

SDGs 達成への啓発活動が進められる中、ウェルビーイングやジェンダー平等を政策指標に取り込む動きが加速しています。



土砂災害発生で緊急役員会召集



菅家一郎衆議事務所を激励(会津)



政調審議会で政権公約について審議



ウェルビライフ討論会in長崎にて議論



秋田県看護連盟OB・役員との意見交換

しかし、各地で囁かれるのは「well-beingって、私ごん関係があるの」「安心できる検査体制もなく、ひたすら動くなと言われて心が荒んでいる」「孤立して酷く気持ちが塞ぎ、幸せなんてピンとこない」などの厳しい意見。一人ひとりが思い描く安寧や幸せを丁寧に言葉にして、それらを集約することが必要だと痛感していました。

そこで、女性医療職エンパワメント推進連(超党派)、看護問題対策連(自民党)の協力を得て、オンライン討論会を始めました。ウェルビライフ、と称して、各々が目指す幸せな社会をひと言で表現し、その背景や目標達成のために何をすべきか自由に討論する楽しい企画です。
さっそく各地での開催が企画され、徐々に「ウェルビライフ」が浸透していく手応えを感じています。



ポリナビワークショップin熊本でオンライン講義



「人と地球に優しい政治を求めて、私たちのウェルビライフ」院内集会を開催